

近組 2024-003 号

2024 年 1 月 23 日

学校法人 近畿大学  
理事長 世耕 弘成 殿

近畿大学教職員組合  
執行委員長 光永 靖

### 団体交渉要求書

近畿大学教職員組合は、学校法人近畿大学（以下、貴法人）から吉本興業に対し、所属タレントをめぐる問題の説明会を開催するよう申し入れることを求める。

貴法人は、2016 年に吉本興業と包括連携協定を締結し、種々の取り組みを行っている。事前に教職員の合意を得ることもなく締結したことや、教員の専権事項である授業カリキュラムに介入しようとしたこと（吉本興業への授業科目提供）があったこと等、問題も多いが、一方で「笑い」の効果の医学的検証等の成果をあげており、一概にこれを否定するものではない。今後は、過度の介入をせず、教職員との合意を丁寧を得ることで、進めてゆくことが望ましい。

しかし、昨年末より、吉本興業所属タレントの過去の問題行為が週刊誌で報道されており、当該タレントの出演番組からスポンサーが降り、当該タレントも活動を自粛している。このような状況下、吉本興業は当初「事実無根」と述べていたが、その後、当該タレントが一部事実を認めてからは十分な説明をしていない。当該タレントは個人で週刊誌を提訴したものの、吉本興業は「本件につきましては、係争中の案件となりますので、当社にお問い合わせいただきましてもお答えいたしかねます旨、予め申し添えさせていただきます」とコメントしたのみである。

このような状態のまま、貴法人が吉本興業との連携企画を進めてゆけば、学生や保護者、教職員の不安は払拭されず、社会的な批判を受けることも容易に想像できる。

現時点で事実が確定していないとはいえ、吉本興業は協定を締結している貴法人に対し、この件を丁寧に説明し、本学園関係者の質問に誠実に回答するべきであると考え。早急に貴法人から吉本興業に対し、説明会の開催を申し入れること。

1 月 29 日の団体交渉の際に回答せよ。

以上